



# 美豆だより

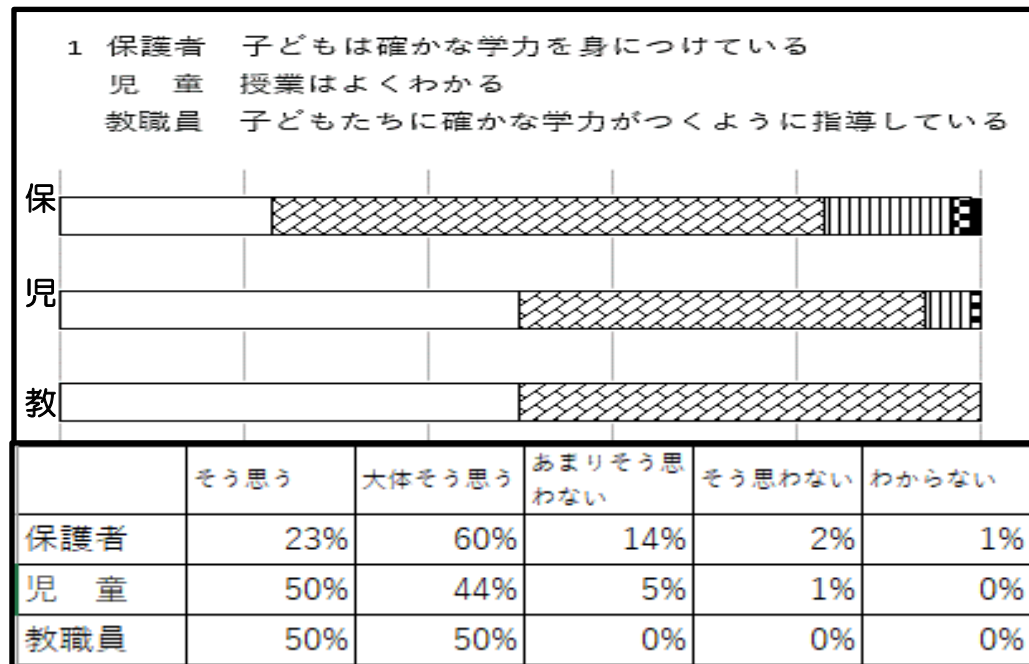
特別号

令和4年3月吉日  
京都市立美豆小学校  
校長 前田 恵美

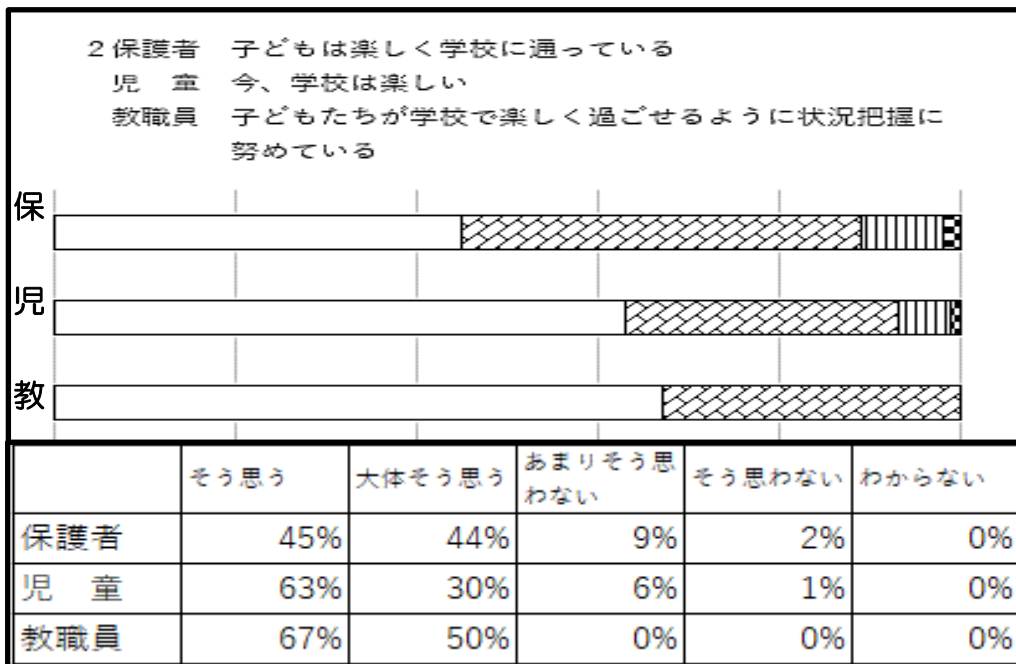


あちらこちらから梅の便りが届く今日この頃です。日頃は本校教育活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。  
お忙しい中、先日は学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。このアンケートは、子どもたちや保護者、地域の方々の一人一人の声を大切に、学校・保護者・地域が一体となった取り組みを進めていくために活用させていただきます。子どもたちの学校生活をよりよいものにするをめざし、実施しています。アンケート結果や各種学校評価指標に基づく自己評価、後期学校評価をご報告します。

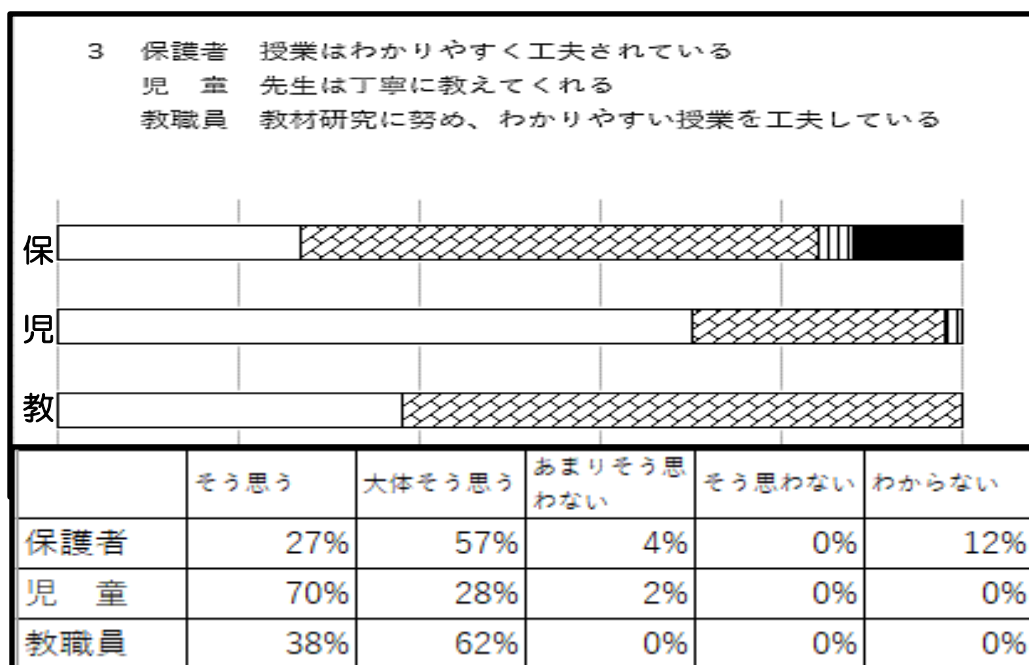
☆令和3年度後期学校評価☆  
そう思う ☐ 大体そう思う ☒ あまりそう思うわない ☐ そう思わない ☒ わからない ☐



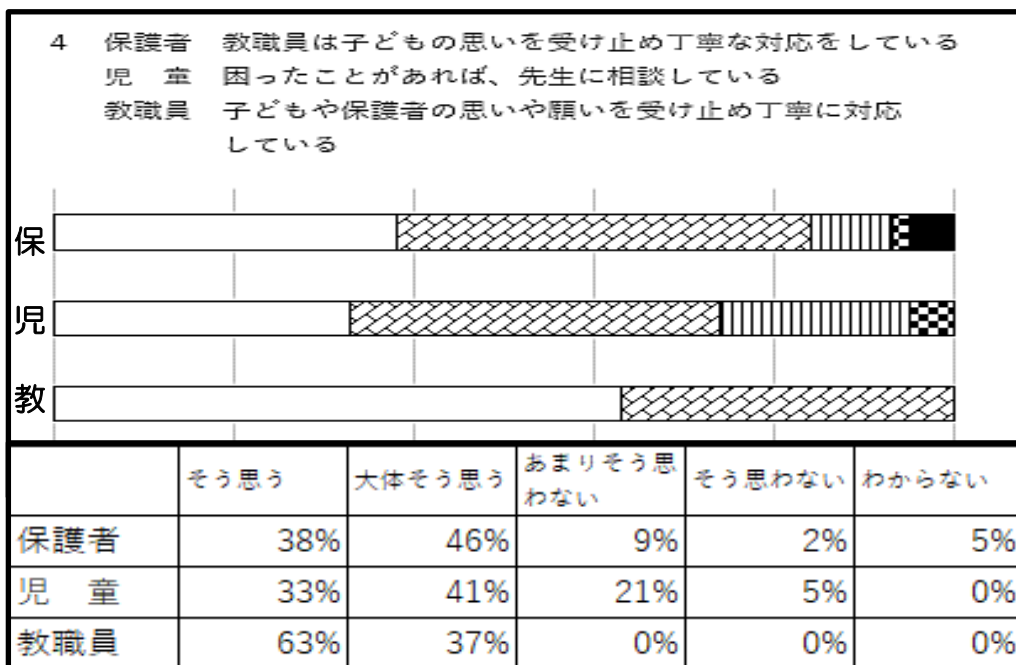
学力については、おおよそ肯定的な意見が多かったが、今後も更に学力向上に向けて取り組みを進めていきたい。



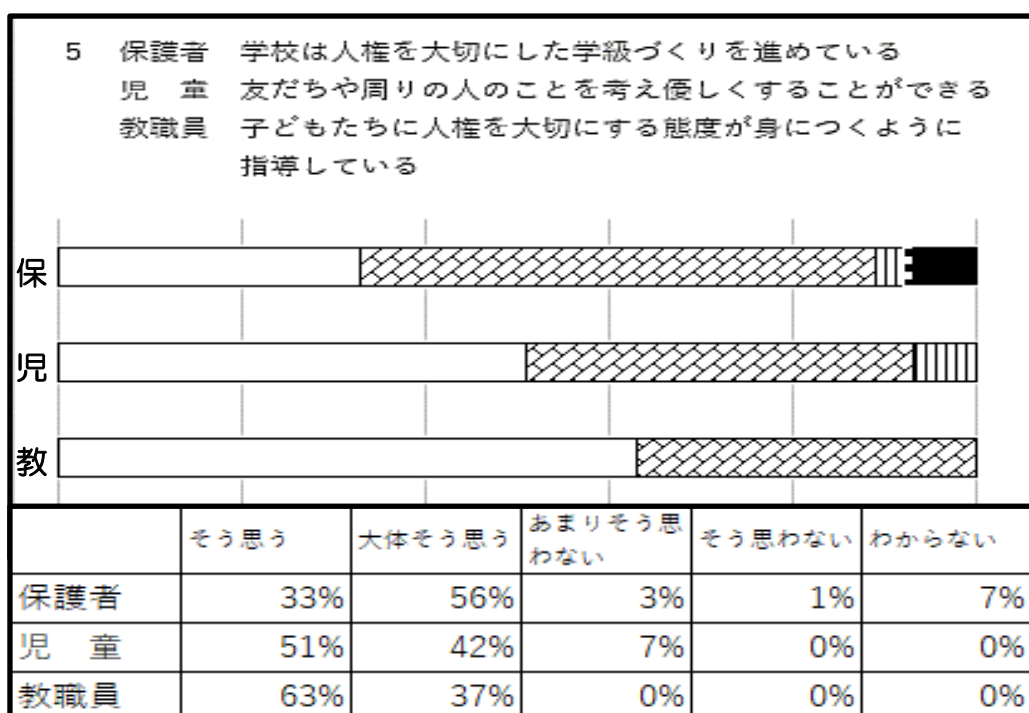
児童への寄り添いや家庭との連携を深め、すべての児童が楽しく毎日学校に通えるような学校づくりを今後も継続して進めていく。



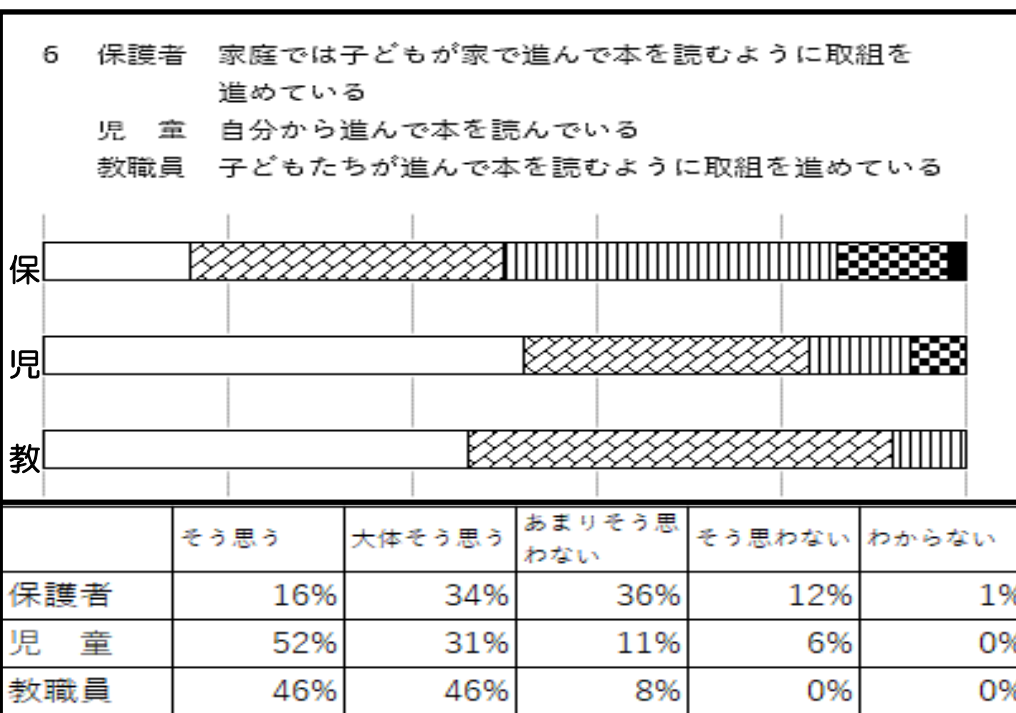
全ての児童にとってわかりやすい授業をめざすとともに、授業で理解しきれなかった児童への支援を丁寧に行っていききたい。



より一層家庭との連携を深め、児童の思いを丁寧に受け止めていくとともに、児童にとって相談しやすい環境づくりを目指していききたい。



一人一人が「大切にされている。」ということを実感できるような関係づくりを目指し、指導・取組を進めていきたい。



家庭との連携をしっかりと図りつつ、読書を習慣として身につけられるような取組や環境づくりを目指していききたい。

7 保護者 家庭では子どもが家で学習に取り組めるような働きかけをしている  
児童 家で宿題など、進んで学習している  
教職員 子どもたちにあった課題を与え家庭学習の定着を図る取組を進めている

保

児

教

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
保護者	18%	67%	15%	0%	0%
児童	58%	29%	12%	1%	0%
教職員	35%	65%	0%	0%	0%

子どもにあった課題の提示や、家庭学習でつけてほしい力をしっかりと見極め、児童1人1人が「自分の力で学べる家庭学習」の定着を目指します。

8 保護者 学校は子どもに学校のきまりや社会のルール・マナーを守るように働きかけている  
児童 学校や学級のルールを守っている  
教職員 子どもたちに学校・学級のルールや時間を守って生活できるように指導している

保

児

教

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
保護者	36%	57%	3%	0%	4%
児童	60%	36%	3%	1%	0%
教職員	71%	29%	0%	0%	0%

規範意識については、保護者・児童・教職員ともに肯定的な意見が大半を占めている状態であり、今後も今の取組や状態を継続していきたい。

9 保護者 家庭では子どもに挨拶するように働きかけている  
児童 自分からすすんであいさつしている  
教職員 あいさつすることの大切さを指導し、実践できるよう取り組んでいる

保

児

教

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
保護者	52%	44%	2%	1%	1%
児童	55%	34%	9%	2%	0%
教職員	63%	34%	3%	0%	0%

学校では、人権教育の取組として「あいさつのできる子」を目標に掲げています。大人も子どもも、誰にでもあいさつのできる人を目指して取組を進めます。

10 保護者 家庭では早寝・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活ができるように働きかけている  
児童 学習時間やテレビ・ゲームの時間など、一日の中で時間を決めて生活している  
教職員 規則正しい生活習慣が身につくよう指導している

保

児

教

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
保護者	34%	52%	12%	1%	1%
児童	41%	27%	22%	10%	0%
教職員	45%	55%	0%	0%	0%

より良い生活習慣の確立については、学校のみならず家庭との連携を密にとりながら、学校からの支援・指導も継続して行います。

11 保護者 学校は取組や様子をわかりやすく伝える工夫や努力をしている  
児童 学校であった事を家の人によく話している  
教職員 学習予定表や学級通信などで 学級や子どもの様子をわかりやすく伝えている

保

児

教

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
保護者	30%	54%	9%	2%	5%
児童	54%	28%	15%	3%	0%
教職員	32%	64%	4%	0%	0%

コロナ禍にあって、直接来校いただき、学校の様子を見ていただく機会が減っている分、より丁寧な発信を心がけていきます。

12 保護者 学校は子どもが将来の夢や希望をもてるような取組をしている  
児童 将来の夢や希望がある  
教職員 将来展望がもてるような支援や取組をしている

保

児

教

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
保護者	16%	51%	17%	4%	12%
児童	65%	20%	9%	6%	0%
教職員	29%	63%	8%	0%	0%

児童の肯定的な意見が8割を超えていることを強みとし、今後も将来展望がもてるような支援・取組を続けていきます。


【学校関係者評価】3月3日（水）に学校運営協議会理事会を開催し、学校評価アンケート結果へのご意見をいただきました。ありがとうございました。

・見守り活動などで地域に立っていると、子どもたちからあいさつをしてくれる姿が多くみられるようになった。子どもの変化を感じます。

・「先生は丁寧に教えてくれる」の項目について、児童の肯定的な回答が非常に多い。先生方の努力の成果ですね。素晴らしいことだと思います。

・学力をつけようと思い、しっかり指導しようとなると、心がついてこれなくなる子どもが増えてきたように感じます。難しいところですね。

・どの項目についても、保護者と子どもの意識のずれが大きいように思います。学習面でも、家庭学習の定着こそが学力向上につながると思うのですが、家庭の協力が大切になってきますね。



【保護者からの記述意見より】

・この難しい時代に子どもたちのことを第一に考えて下さり本当に感謝しております。・子供や保護者の思いを汲んでくださる良い先生方ばかりです。・いろいろと寄り添って頂き、感謝しています。→ありがとうございます。今後もいただいたご意見を真摯に受け止め、子どもに寄り添える教育を進めてまいります。

・登校班で班長筆頭に集合時間を守らず、来ない。何度か話をしてもらってるようですが改善なし。→学校でも引き続き指導をしております。各ご家庭のご協力もどうぞよろしくお願いいたします。

今後も、学校・地域・保護者の連携・共働のもと、粘り強く取組を進めていきます。